

●GDP速報 (実質季節調整系列)

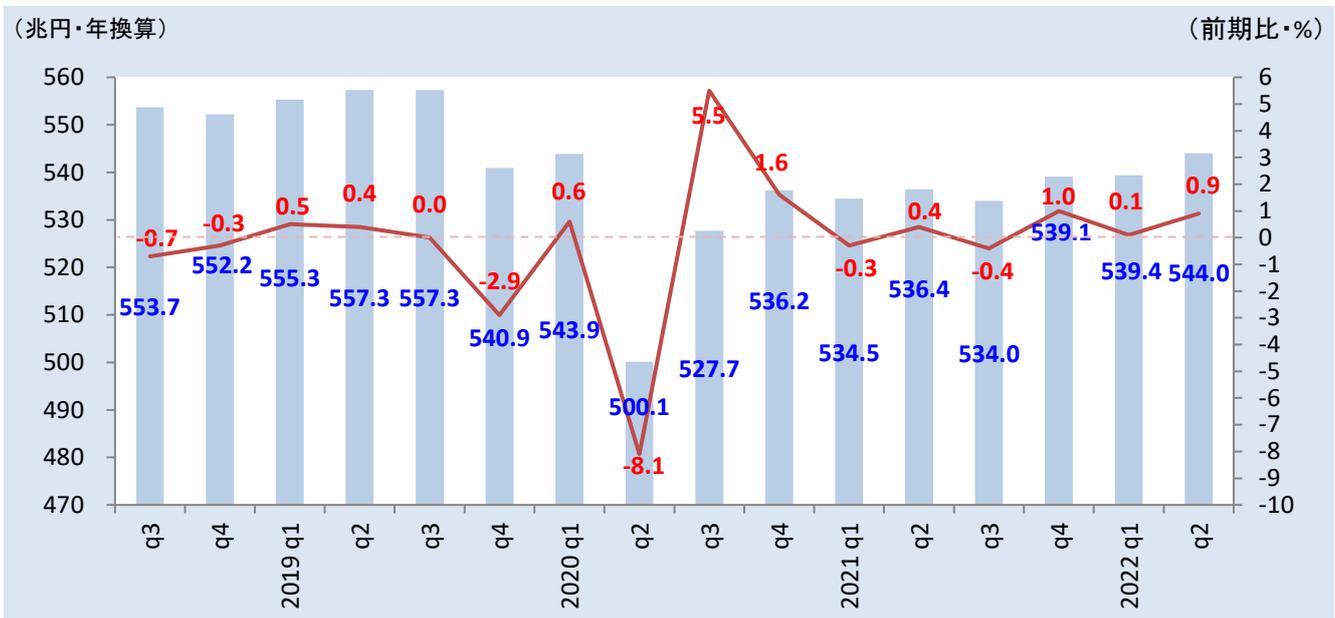
国内総生産(支出側) [年率換算]	年率表示 (10億円)	四半期・前期比	
		2次速報値	(1次速報値)
国内総生産(支出側) [年率換算]	<b>544,022</b>	<b>0.9 %</b> ↗	<b>(0.5 %)</b>
		<b>[3.5 %]</b>	<b>[2.2 %]</b>
民間最終消費支出	<b>297,335</b>	<b>1.2 %</b> ↗	<b>(1.1 %)</b>
うち家計最終消費支出	287,887	1.2 % ↗	(1.2 %)
民間住宅	<b>17,758</b>	<b>△1.9 %</b> ↘	<b>(△1.9 %)</b>
民間企業設備	<b>84,987</b>	<b>2.0 %</b> ↗	<b>(1.4 %)</b>
民間在庫品増加	<b>1,614</b>	-	-
政府最終消費支出	<b>117,307</b>	<b>0.7 %</b> ↗	<b>(0.5 %)</b>
公的固定資本形成	<b>26,297</b>	<b>1.0 %</b> ↗	<b>(0.9 %)</b>
公的在庫品増加	<b>-46</b>	-	-
財貨・サービス純輸出	<b>-750</b>	-	-
輸出	105,854	0.9 % ↗	(0.9 %)
輸入	106,604	0.6 % ↗	(0.7 %)

2022年4-6月期の実質GDP 2次速報値は、前期比0.9%増、年率換算は3.5%増となり、2次速報値から上方改定となった。

GDPを内外需要別の寄与度で見ると、国内需要(内需)の寄与度は0.8%と1次速報値から上方改定、財貨・サービスの純輸出(外需)の寄与度は0.1%と1次速報値から上方改定であった。

民間最終消費支出は1.2%と1次速報値から上方改定、政府最終消費支出は0.7%と上方改定、財貨・サービスの輸出入は、輸出、輸入ともに増と、1次速報値から変わらずであった。民間住宅は▲1.9%と、1次速報値(▲1.9%)から変わらずであった。民間企業設備は2.0%と、1次速報値から上方改定となった。

●四半期別GDP推移



内閣府 国民経済計算(GDP統計)